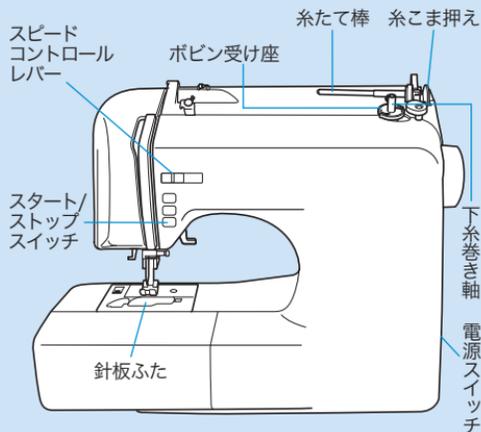


# まず 下糸の準備

操作する箇所の名前は下図で確認してください。



サイズの違うボビンは故障の原因となります

11.5 mm

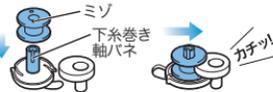
# かんたん操作ガイド

CPV71/V74 シリーズ

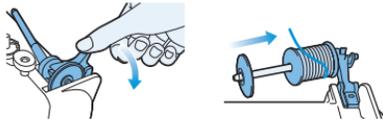
最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。

ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。

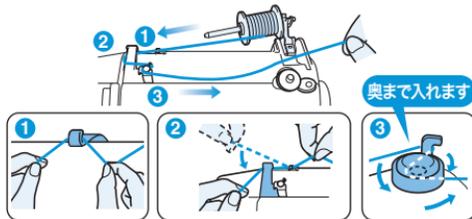
1. ボビンのミゾと下糸巻き軸バネの位置を合わせてセットし、カチッと音がするまで右側に押す



2. 糸たて棒のつまみに指をかけて下げ、糸こまを下から糸が出るようセットし、糸こま押えを差し込む



3. 糸を引き出し、番号①～③の順に糸をかける



4. 糸を時計回りに5～6回巻き付けて、ボビン受け座のガイドミゾに引っかけて糸の端を切る



5. スピードコントロールレバーを「はやく」に動かす

6. 電源を「入」にする

7. **スタート/ストップ** を押して下糸巻きを始める

8. 糸巻きが終わり、回転が遅くなったら **スタート/ストップ** を押して止める

9. 糸を切り、下糸巻き軸をカチッと音がするまで左へ戻し、ボビンを抜く

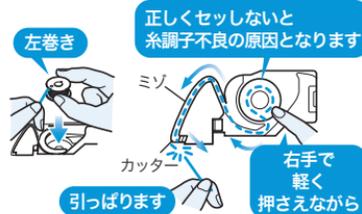


10. 電源を「切」にする

11. スピードコントロールレバーを「ゆっくり」に戻す

12. ツマミを右へ動かし針板ふたを外す

13. ボビンを左巻きにセットし、ミゾに沿わせて引っぱりながら糸をかけ、最後にカッターで切る



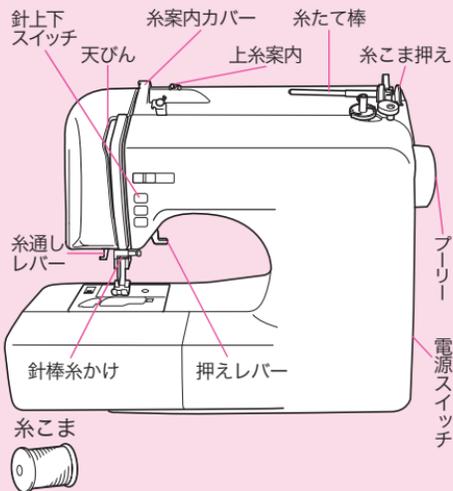
14. 針板ふたの突起部を差し込み、上から押して閉める



次に 上糸の準備 裏面へ

# 次に 上糸の準備

操作する箇所は下図で確認してください。



## かんたん操作ガイド

CPV71/V74 シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。

ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。



XF2483-201②

1. 電源を「入」にする

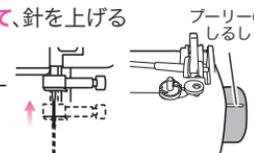
2. 押えレバーを上げる



押えレバーが下がったままでは糸が正しくかかりません

3. (針上下スイッチ)を1回または2回

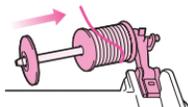
押して、針を上げる



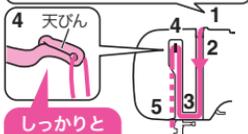
フーリーのするし  
しるしが上でないと糸通し装置でうまく糸が通りません

4. 電源を「切」にする

5. 糸たて棒のつまみに指をかけて下げ、糸こまを下から糸が出るようセットし、糸こま押えを差し込む



6. 上糸案内、糸案内カバーに糸をかけ、ミシンに記された番号1~5の順に糸を通す



しっかりと糸をかけます

7. 針棒糸かけに糸をかける



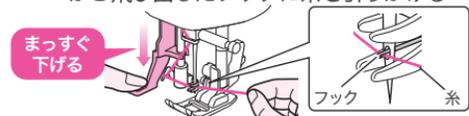
8. 押えレバーを下げる

押えレバーが上がったままでは糸通し装置でうまく糸が通りません

9. 糸通しレバーを少し下げた状態で糸通しの糸案内に糸を引っかける



10. 糸通しレバーをいっぱいまで下げ、針穴から飛び出したフックに糸を引っかける



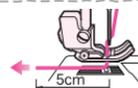
11. 糸を軽く持ったまま、糸通しレバーを元に戻す



12. 糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出す



13. 押えレバーを上げ、糸を後ろへ5cmほど引き出す



下糸を引き上げなくてもOK!  
これでぬい始められます!